

物理工学コース談話会

紫外ドライブ高調波： ポンププローブ光電子分光への応用

日時：2017年11月16日 14時40分～

場所：工学研究院総合研究棟W202

講師：足立俊輔先生（京都大学理学研究科）

270nm紫外パルス을ドライブレーザーとして用いる（UV-driven）高調波発生により、高いスペクトル密度を有する単一次数真空紫外パルスが得られる。講演では、この紫外ドライブ高調波法の光源としての特徴を簡単に紹介した後、ポンププローブ光電子分光へ応用した最近の成果について述べる。